

2026年4月7日
津田の松原サービスエリア
穴吹エンタープライズ株式会社

うどん鉢が手のひら盆栽に。 津田の松原サービスエリア発 砥部焼×松・オリーブの新商品「讃岐 BON 裁」誕生!!

穴吹エンタープライズ株式会社(本社:香川県高松市、代表取締役社長:三村和馬、以下、当社)が運営する津田の松原サービスエリア(香川県さぬき市津田町、総支配人:大山昭裕)は、手のひらサイズの砥部焼の盆栽鉢とミニ盆栽を組み合わせた「讃岐 BON 裁」を販売開始します。

【背景・課題】

近年、国内旅行の利用増加により、地域ならではの文化や体験価値を持つ土産品への関心が高まっています。一方で、日本の伝統文化である盆栽は世界的にも評価が高いものの、「本格的で難しそう」というイメージから、日常的に楽しむ機会は限られているのが現状です。そこで、津田の松原サービスエリアでは、誰でも気軽に盆栽を楽しめる形として、伝統工芸の盆栽鉢とミニ盆栽を組み合わせた商品「讃岐 BON 裁」が誕生しました。

【商品・概要】

「讃岐 BON 裁」の盆栽鉢は、愛媛県砥部町で作られる「砥部焼」です。江戸時代中期から続く焼き物で、1976年に伝統工芸品として認定されています。制作したのは、砥部焼を代表する窯元の一つ「江泉窯」。砥部焼の象徴ともいえる唐草模様を職人が一つひとつ手書きで仕上げています。器の形は、讃岐うどん鉢を思わせる厚みのあるどっしりした風合いが特徴で、その質感をそのまま手のひらサイズに凝縮しています。さらに、盆栽を育てやすいよう器の内側は土はけの良い素焼き仕様にし、底には水はけを良くする穴を設けるなど、植物が健やかに育つ工夫しています。



本商品は、自宅の玄関やお部屋のしつらえとして気軽に飾ることができ、日々の暮らしの中で自然を身近に感じていただけます。津田の松原で「松」を手に取り、香川を象徴する「オリーブ」を飾る。小さな器に瀬戸内の風景を閉じ込めた盆栽です。

当施設では今後も、瀬戸内の文化の魅力を伝える商品を通じて、地域の魅力発信と活性化に取り組んでまいります。

■「讃岐 BON 裁」

【販売開始】2026年4月18日(土)

【販売場所】津田の松原サービスエリア上下線
じゃこ丸パーク津田

【販売金額】各 2,750 円(税込)
松・オリーブ 100個限定

【問合せ】津田の松原サービスエリア下り線
TEL0879-42-0880



【参考資料】

■穴吹エンタープライズ株式会社 <<http://www.anabuki-enter.jp>>

設立:1987年(昭和62年)7月22日 資本金:4,000万円 従業員数:約750名

ホテル旅館事業、サービスエリア事業、公民連携事業などを香川県、徳島県、岡山県、兵庫県にて展開しております。「All Smiles(オールスマイル)」をスローガンに、施設の管理運営を通じて、地域社会の活性化や持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■江泉窯(こうせんがま) <<https://tobeyaki.online/collections/kousengama>>

設立:1981年(昭和56年)砥部焼の伝統を活かし、厚みがある白磁に藍色の「藍呉須の唐草模様」を継承し製作しています。

〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南 275 TEL:089-962-2448



■津田の松原サービスエリア(<http://sat.anabuki-enter.jp/index.html>)

上り徳島方面 〒769-2402 香川県さぬき市津田町鶴羽 935-5 TEL: 0879-42-1777

下り高松方面 〒769-2402 香川県さぬき市津田町鶴羽 939-1 TEL: 0879-42-0880



津田の松原サービスエリア上り線



津田の松原サービスエリア下り線

■じゃこ丸パーク津田(<https://q-p.anabuki-enter.jp/>)

〒769-2401 香川県さぬき市津田町松原地内 TEL:0879-42-2521

瀬戸内海国立公園内、日本の渚百選にも選ばれている白砂青松の津田の松原に位置するリゾート施設。全室オーシャフロントで窓から望む瀬戸内海と優しい波の音に心癒されます。



■このリリースに関するお問合せは

穴吹エンタープライズ株式会社

レストエリア事業部 事業推進室 : 氏名 岩田 知子 (いわた ともこ)

携帯.090-9559-6098

E-mail: t-iwata@anabuki-enter.co.jp